



木場小だより

教育目標：自ら学び、心豊かでたくましく 未来の創り手となる児童の育成



令和8年6月25日

発行

校長 吉田 亜紀

木場小キャラクターキバシカ

運動会(6/6)

天気予報にはなかった朝方の雨。とても驚きましたが、開始を30分遅らせ、無事に運動会を行うことができました。これまでの練習の中で、自分たちで考えて進めている場面が多く、日々頼もしく感じていました。うまくいかないことやどうしたらよいか悩む場面もあったと思いますが、自分の力を信じ、仲間と力や知恵を合わせることで乗り切ってきた木場っ子です。運動会までのプロセスの中での頑張りが、当日十分に発揮されていました。解団式では、感謝の思いを伝える5年生作成のスライドが流れ、とても感動的な会となりました。運動会で培った自分たちで考えて進めていく力を、これからますます高めていってほしいと思います



授業のデモンストレーション(6/15)

6年生が「自分たちで学び合う授業」のデモンストレーションをしてくれました。運動会が終わってあまり時間がない中でしたが、役割分担をし、自分たちが中心となり授業を進めていく姿を見せてくれました。ねじまきタイムで考えを共有し、それをもとに話し合いをする中で、再度ねじまきタイムをして考えをさらに深めるという授業でした。一人ひとりが自分事として授業に参加し、互いの考えを出し合って考えを高めるところを見せてくれました。他学年からの感想発表では、今回学んだことを自分たちの授業にいかしていこうとする意欲が感じられました。授業交流で互いの授業を見合う取組を進めています。

